清瀬市

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 清瀬市地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL https://www.city.kivose.lg.jp/siseijouhou/keikakusisaku/iinkaikentoukaigi/1012516/index.html
- (3)組織図

清瀬市地域自立支援協議会 (全体会議)

相談支援部会

相談支援事業について の情報交換や相談支援 の質の向上のために研 修会や事例検討を行っ ている。

子ども部会

障害児サービス事業所 の情報交換や地域課題 を整理し、児童の生涯に 渡る QOL を高めるた め、切磋琢磨する機会 を創出している。

権利擁護· 差別解消部会

障害者が地域で安心し て暮らすために、共生社 会の実現に向けた普及 啓発活動や事業所間の ネットワーク作りを行っ ている。

地域生活支援 援拠点部会

障害者の「親亡き後」を 見据えて、地域で安心 して暮らせる体制づくり を構築するための検討 を行っている。

提案

事務局会議 全体会

相談支援部会、子ども部会、権利擁護・差別解消部会、地域生活支援拠点部会の 提案などを検証し、清瀬市に提案するための話し合いを行う。

2 地域自立支援協議会の委員

(1)委員名簿

No.	役職	氏 名	所属	種別	備考	経験 年数
1	会長	贄川 信幸	日本社会事業大学	学識経験者		2年
2	副会長	冨永 健太郎	社会福祉法人 清瀬わかば会	障害福祉サービス等事業者		長期
3		浅野 穂高	社会福祉法人 まりも会	障害福祉サービス等事業者		2年
4		岩澤 寿美子	清瀬市子どもの発達支援・交流センター	障害福祉サービス等事業者		7年
5		菊間 英子	清瀬市知的障害者相談員	身体・知的障害者相談員		長期
6		熊谷 大	社会福祉法人 椎の木会	障害福祉サービス等事業者		3年
7		齋藤 靖之	社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会	障害福祉サービス等事業者		4年
8		鈴木 朋恵	東京都多摩小平保健所	保健所		2年
9		長嶋 潤	視覚障害者団体グループあかり	障害当事者(ピアサポーター含む)		3年
10		稗田 知子	都立清瀬特別支援学校	教育関係機関		1年
11		森田 憲英	社会福祉法人 清瀬市社会福祉協議会	障害福祉サービス等事業者		1年
12		宮寺 孝	社会福祉法人 聖ヨハネ会	障害福祉サービス等事業者		4年
13		山﨑 昭浩	清瀬市障害者就労支援センター	障害福祉サービス等事業者		長期

(2)委員構成

全体会· 部会名 種 別	全体会	権利擁護・ 差別解消 部会	地域生活 支援拠点 部会	相談支援 部会	子ども部会
学識経験者	1	1			
医療関係者	0				
保健所	1				
教育関係機関	1				1
雇用関係機関	0				
企業	0				
障害当事者 (ピアサポーター含む)	1				
家族・関係団体	0	1			
身体・知的障害者相談員	1	1			
相談支援事業者	0		6	6	2
障害福祉サービス等事業者	8	3	6	4	11
社会福祉協議会	0		1	1	
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	0				
地域住民	0				
行政職員(区市町村)	0				
行政職員(都)	0				
その他	0	_	_	_	_
計	13	6	13	11	14

3 地域自立支援協議会の活動状況

- (1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)
- ⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

各専門部会において、市内事業所の顔合わせや情報収集等を行い、ネットワークづくりの役割を担っている。また、地域自立支援協議会にも報告し情報共有を行っている。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

研修会開催のための協議や、市内事業所の差別解消・虐待防止に資するための協議を行った。

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

面的整備での活動報告や重点的に実施している項目の取組み状況、地域課題の抽出や進捗状況について協議を行った。

④ その他 (日中サービス支援型グループホームの報告及び評価)

日中サービス支援型グループホームの年間計画の報告及び評価を実施した。

④ その他(基幹相談支援センターの設置に向けて)

市内事業所のニーズ及び地域課題の抽出を行い、共生社会の実現に向けて幅広い協議を行った。

(2) 地域自立支援協議会としての役割(複数回答)

① 情報の顕在化

学識経験者主導のもと、課題や取組みに対する情報の顕在化を図ることができている。

② 情報共有・情報発信

市内の関係機関同士の情報共有を担う場として、情報発信も含め担っている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

市内の関係機関同士のネットワークを構築する場となっている。

⑤ 地域課題の整理

様々な視点から課題抽出を行い、カテゴリー別に整理を行う中で協議した。

⑥ 課題解決に向けての検討

整理した課題を解決するための方策を出し合い、市への提案や次年度予算へ計上する取組みを実施し ている。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

計画策定に伴う進捗状況の確認及び成果目標に対する評価や次期計画への意見聴取を行った。

(3)地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ(取り組んでいる)内容又は取り組めなかった理由等 (複数回答)

① 相談支援の質及び量

相談支援部会にて事例検討等を実施し、事業所間のネットワーク作りや地域課題への取組みについ ての協議を実施した。

③ 権利擁護・虐待防止

権利擁護・差別解消部会と協働して虐待防止研修を実施し、市内事業所への啓発を実施した。

④ 高齢福祉分野との連携

ケアマネジャーと相談支援員との協議の場を設け、介護移行も含めた連携を図っている。

⑥ 緊急・災害等対応

子ども部会にて防災に関する基礎知識の習得を図る目的で勉強会を実施した。

- イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題
- ⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

事業所の人材確保及び質や専門性の向上。

4 地域自立支援協議会の活性化

- (1) 法改正に伴う地域自立支援協議会の見直し等(複数回答)
- ④ 地域課題の抽出を促進するため、地域の相談支援事業者等が参画する機会を増やした。

地域課題について協議回数を増やし、参画する機会を増やしながら自由な発想で協議した。

(2)地域で生活する当事者の声の反映(複数回答)

9 特に何もしていない。

(3) ICTの活用(複数回答)

② 会議録作成等に、音声認識による文字起こしツールを活用

AI音声認識システムを利用し文字起こしを行っている。

⑦ 調査・アンケート等でWeb回答できるフォームを用意

研修会やアンケートをWeb回答できるよう実施した。

5 地域移行・地域生活支援の取組

- (1) 施設入所者・長期在院者等の実態把握(複数回答)
- ① 入所施設や入院先の病院に出向いて、本人や家族の地域移行の希望を調査

把握している方については病院へ出向き本人への調査を実施している。

③ 入所施設や入院先の病院との連携を図ることで入所者等の意向を把握

精神保健福祉担当者連絡会を活用し、関係機関との連携体制を図りながら意向を把握している。

(2) 利用しているサービス等(複数回答)

① 相談支援(地域移行支援など)

相談支援を利用しながら地域移行に向けた協議を行っている。